

5 豊が丘地区自治会連合会からの要望について

- (1) 豊が丘地区の町名変更と住居表示に関する要望について
 - ア 要望書が市長と議長あてに来ているが今後の対応は
 - イ 住民への説明会の状況は
- (2) 豊が丘団地管理組合法人から要望の汚水処理施設の市へ

- の管理移管について
 - ア 管理組合が管理している汚水処理施設に大きな災害にて被害があった場合の市としての対応は
 - イ 津市生活排水処理アクションプログラムの公共下水道から外れた団地の汚水処理施設の市への管理移管について移

6 消防南分署庁舎整備等について

- (1) 南分署管内の災害状況について
- (2) 消防力の整備計画において南分署も今後の整備対象になっているが高茶屋の高台に移転をすべきと思うが如何か

とよ だ みつ はる
豊田光治

にほんきょうさんとうつしぎだん
日本共産党津市議団

長谷川幸子 藤本 智子
和田甲子雄 豊田 光治

問 東日本大震災の教訓から、津市地域防災計画、特に地震の規模、津波の高さ想定見直しを

答 地域防災計画の見直しの第1段階として、津波対策の強化のため津波対策編を独立して策定し、その後、県等の新たな被害想定と整合を図りながら本格的な計画の見直しを行う。

問 市長は浜岡原発の廃炉、県内の原発建設構想の廃棄、危険な原発からの撤退を表明せよ

答 浜岡原発は、津市に一番近い原発であるので、そのあり方については十分な注意を払って情報収集を行っていく。その上で懸念するようなことがあれば、きちんと発言していく。

●一般質問●

1 東日本大震災の教訓を汲みつくし、津市の防災計画の見直しを

- (1) 地震・津波対策の想定の見直しを
- (2) 地震・津波の避難所の再検討と避難経路の周知徹底を
 - ア 津波の場合の避難所の再検討と、避難ビルや高台の無い

- 地域の対応を
 - イ 避難経路の案内看板設置と周知徹底を
 - ウ 地域に海拔の標示と海拔を表記したハザードマップの配布を
 - エ 避難所の運営マニュアルを作り、責任を明確に
 - オ 旧行政区境の避難先の見直しを
 - カ 津市でも潮位計の設置を
- (3) 災害時の情報伝達の検証と教育・福祉施設への伝達の検討を
- (4) 遅れている住宅耐震補強を推進するために補助要件の見直しを
- (5) 障がい者、高齢者、乳幼児等、要援護者の避難について
 - ア 要援護者名簿の早期活用を行政主導で
 - イ よりわかりやすい災害時要援護者マップの作成を
- (6) 保・幼・小中学校において、災害状況に応じて生徒は留め置きを
 - ア 留め置きと、避難所として

- の備蓄を
 - イ 津波の場合は、事前に二次避難所の設定を
- (7) 災害ボランティア参加時の高速道路代補助制度の周知徹底を
- (8) 学童保育施設の耐震化を早めると同時に、ガラス飛散防止フィルム等地震対策の充実を

2 ひとたび重大事故が発生したら対応できない危険な原発からの撤退を

- (1) 浜岡原発の廃炉と、県内の原発建設構想の廃棄、同時に危険な原発からの撤退を表明せよ
- (2) 市民の安全・安心のために、放射線量の測定と公表を

3 地産地消のエネルギー政策をすすめよ

- (1) 太陽光など自然エネルギーの活用目標値を引き上げ、補助額の引き上げを
- (2) 低エネルギー社会に向けて積極的な政策を

4 消防力の整備指針に基づい



津波により決壊した宮城
県岩沼市の堤防